機械器具（21）内臓機能検査用器具

管理医療機器　特定保守管理医療機器　心臓運動負荷モニタリングシステム　36145000

「運動負荷試験システム　Q-STRESS」の構成品

トレッドミル　TM-55

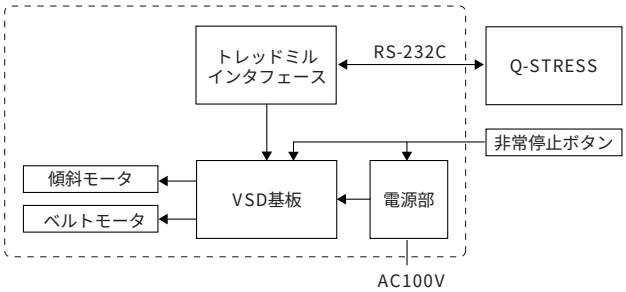
禁忌・禁止

組み合わせて使用する運動負荷試験システム Q-STRESSの添付文書を参照してください。

形状・構造および原理等

本装置は、走行ベルトの速度および傾斜を変化させることにより、被検者に強制的に定量的な運動負荷をかけます。
運動負荷試験システムなど外部制御機器との連携で多彩な計測を行えます。

原　理



RS-232Cから入力された情報は、トレッドミルインタフェース部を介してVSD基板に送られます。VSD基板が走行モータおよび傾斜モータを回転させることにより、ベルト速度を変更し、傾斜を変化させます。
非常停止ボタンにより発生した信号も同様に、VSD基板および電源部に送られます。この信号を受けた電源部が走行モータ、傾斜モータの動作を止めることで非常停止を行います。

使用目的、効能または効果

適用機種

本装置は、以下の機器に接続して使用できます。
販売名：運動負荷試験システム Q-STRESS
承認番号：21400BZY00245000

使用目的

組み合わせて使用する運動負荷試験システム Q-STRESSの添付文書を参照してください。

品目仕様等

組み合わせて使用する運動負荷試験システム Q-STRESSの添付文書を参照してください。

操作方法または使用方法等

詳細は別途用意されているTM-55の取扱説明書を参照してください。また組み合わせて使用する運動負荷試験システム Q-STRESSの取扱説明書もあわせて参照してください。

使用上の注意

組み合わせて使用する運動負荷試験システム Q-STRESSの添付文書を参照してください。

貯蔵・保管方法および使用期間等

使用環境条件

温度範囲　10～30℃
湿度範囲　3～95%(結露なきこと)
気圧範囲　593～1033hPa

保存環境条件

温度範囲　-25～50℃
湿度範囲　3～95%(結露なきこと)
気圧範囲　567～1033hPa

耐用期間

6年(当社データの自己認証による)

保守・点検に係る事項

始業点検

本装置を使用する前に一日一回、必ず以下の始業点検を行って、装置が正常かつ安全に使用できることを確認してください。
もし異常が認められた場合は、TM-55の取扱説明書3章「保守方法とトラブルシューティング」の「トラブルシューティング方法」の項を参照して適切な処置を行ってください。
点検後、装置の故障が考えられる場合は、「使用禁止」「修理依頼中」などの表示を行い、当社営業員までご連絡ください。

電源を投入する前に

項　目	内　容
周囲環境	コード類やタオルなどの走行ベルトに絡みやすいものが放置されていないか。
	走行ベルトにものがはさまっていないか。
	走行面または装置の下にゴミがたまっていないか。
接続・設定	電源コードは確実に接続されているか。（電源コードはテーブルタップを経由せずに直接3Pタイプの壁面のコンセントに接続されていること）
	非常停止ボタンケーブルは接続されているか。
	外部機器と確実に接続されているか。
外観	各部に傷や汚れなどがないか。
	各部のネジなどにゆるみがないか。
	電源コードに損傷はないか。
	ラベルにはがれ、やぶれがないか。
	走行ベルトに損傷や磨耗がないか。
	走行ベルトに片寄りがないか。
	装置が水などの液体で濡れていないか。

電源投入および操作

項　目	内　容
電源投入	発火、発煙や異臭はないか。
	走行ベルトが勝手に動いたりしないか。
	装置に触れたときに感電したり異常な発熱などがないか。
	Q-STRESS本体にエラーが表示されていないか。
	周囲で使用している機器になんらかの影響が出ていないか。
基本動作	走行ベルトを動作させたときにベルトの片寄りがないか。
	走行ベルトを動作させたときにベルトのスリップがないか。
	走行ベルトを動作させたときに異音や異常な振動がないか。
	非常停止は正常に動作するか。

終業点検

使用を終えたら、必ず以下の終業点検を行ってください。
次回、正常にかつスムースに使用できるようにするために必要です。

項　目	内　容
異常の確認	使用中に何らかの異常が生じなかったか。
	外観上で汚れ、傷や破損が生じていないか。
	ラベルにはがれ、やぶれがないか。
整理・保管	装置が濡れている場合に、水分を拭き取り、十分に乾燥させたか。
	装置の電源スイッチはオフにしたか。
	周囲に薬品や水などが放置されていないか。
	装置の保管状態は適切か。

定期点検

装置を正しく使用するために、定期点検を実施してください。定期点検の主な内容は以下の通りです。
点検にあたっては、TM-55の取扱説明書　3章「保守方法とトラブルシューティング」の項と、Q-STRESSの取扱説明書　10章「保守点検」の項をあわせて参照してください。

定期交換部品

- TM55歩行ベルト　2000時間
- TM55デッキ　5000時間
- ポリV駆動ベルト　5000時間
- 駆動モータ　5000時間

点検項目

項　目	内　容
外　観	各部の汚れ、錆、傷の有無
	ネジの緩みの有無
走行部	走行ベルトの片寄り、スリップ、磨耗の有無の確認
	走行ベルトの回転動作の確認
非常停止	非常停止ボタンの確認
	非常停止の動作の確認
電源部	電源コードの状態の確認
	通電状態の確認
	電源電圧の確認
環　境	周囲のノイズ源の確認
	走行面や装置下のゴミ・異物の確認
その他	外部機器との接続の確認

包　装

1台単位で梱包

製造販売 日本光電 日本光電工業株式会社
東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560
(03)5996-8000(代表) Fax(03)5996-8091

外国製造業者 カルディアック・サイエンス・コーポレーション
（Cardiac Science Corporation）
（アメリカ合衆国）